

学生 各位

学融合推進センター長
颯田 葉子
【公印省略】

平成29年度学融合レクチャー「基礎デジタル計測制御演習」の開講について（通知）

平成29年度学融合レクチャー「基礎デジタル計測制御演習」の開講について、下記お知らせいたします。また、本学ホームページにも掲載いたしますのでご参照ください。

（和文）<https://www.soken.ac.jp/event/20171019/>

（英文）<https://www.soken.ac.jp/event/20171019eng/>

記

- 1 授業科目名
平成29年度学融合レクチャー「基礎デジタル計測制御演習」
- 2 単位数
1単位
- 3 使用言語
日本語
- 4 参加対象者
 - ・本学および他大学の大学院生（修士課程および博士課程の全学年対象）
 - ・学外者についても、本学が認めた者に限り、参加することができます。
 - ・受講申込み多数の場合は本学の学生を優先します。
- 5 開催時期
平成29年10月19日（木）、20日（金）
- 6 開催場所
核融合科学研究所 土岐キャンパス
（〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6）
- 7 担当教員
総合研究大学院大学
核融合科学専攻 准教授 中西秀哉
素粒子原子核専攻 准教授 内田智久
- 8 申込期日
 - ・総研大生（先行）受付：8月28日（月）～10月5日（木）
 - ・一般受講受付：9月11日（月）～10月5日（木）
 - ※定員（20名）になり次第、締め切ります。
- 9 申込書類
 - ①参加申込書
 - ②口座振込依頼書（本学の学生のみ。以前提出しており、変更のない方は不要。）
- 10 申込先
学融合推進事務室総務係（cpis-office@ml.soken.ac.jp）

11 経費支援

- 本学の学生には、本学規程に基づき学生移動経費（交通費の一部及び宿泊費（所定額））が支給されます。口座振込依頼書にご記入いただいた口座に後日振込となりますので、立替えてのお支払いをお願いいたします。
- 食事代等については、自己負担となります。
- 所属機関から核融合科学研究所 土岐キャンパスまでの交通費について、JR の乗車区間が片道 100km を超える場合、学割運賃が適用された金額での支給となるため、各基盤の専攻担当係において、学割証の申請手続きを行ってください。

12 宿泊に関する注意事項

- 本レクチャーは、2 日間（全日）の集中講義です。10 月 19 日の宿泊および前・後泊を希望される場合*は、実施機関（核融合科学研究所 土岐キャンパス）の宿泊施設（ヘリコンクラブ）を仮予約します。本予約（予約確定）は受講登録確認後、改めて同 Web ページ (<http://www.nifs.ac.jp/helicon/>) より各自行ってください。同施設の利用を希望しない場合は、参加申込書の宿泊欄に「利用しない」旨を明記してください。
- 宿泊に伴う食事代金については自己負担となりますので、宿泊代金のみが記載された領収書を、レクチャー終了後一週間以内に、学融合推進事務室総務係宛に郵送してください。宿泊代金とその他（食事代金等）が合算されて記載されている場合は、それぞれの項目の金額がわかる明細書類を併せて郵送してください。

13 備考

- 参加申込書には、指導教員の署名または捺印が必要です。予め指導教員から本レクチャーの受講について承認をいただき、お申し込みください。申込書類は、E-mail にて学融合推進事務室総務係までご提出ください。その際、cc. には指導教員をご指定ください。
- 参加申込書をもって、授業科目「学融合レクチャー」の履修が登録されます。
- 参加申込書に記載いただく個人情報、本レクチャーの実施の目的に限り使用します。
- 参加申込書を受信後、学融合推進事務室総務係より、受付確認のメールをお送りします。一週間以上経過しても受付確認のメールが届かない場合は、学融合推進事務室総務係までご連絡ください。

【他大学生の単位取得について】

本科目は、単位互換協定の有無にかかわらず他大学生も履修可能です。単位取得希望者は、所属大学の教務担当部署で他大学科目履修手続きを行い、参加申込時にその旨お申し出ください。

【問い合わせ先】

◎本件プログラムの実施に関すること

核融合科学専攻 准教授 中西秀哉

Tel:0572-58-2232 E-mail:nakanisi@nifs.ac.jp

◎申込に関すること

学融合推進事務室総務係

Tel:046-858-1629/1657 E-mail:cpis-office@ml.soken.ac.jp

〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）総合研究大学院大学

-
- * ・各日、午前 7 時以前に自宅を出発する必要がある場合、午後 11 時過ぎに自宅に帰宅することとなる場合は宿泊が認められます。
- 原則として、「駅すばあと」(<https://route.ekispert.net>) により検索した第 1 候補の経路（所属する専攻所在地～核融合科学研究所 土岐キャンパス）で計算してください。
 - 基盤機関の宿泊施設を利用する場合、1 泊につき 4,350 円、それ以外の宿泊施設を利用する場合、8,700 円を定額支給します。